

地域で学び、地域で育つ琴高生

地域との繋がり



校長 高田 耕治

今年は厳しい寒さが続いた冬でしたが、次第に寒さも緩み、木の芽も膨らみ、穏やかな春を感じる今日この頃でございます。

地域の皆様方には日頃より本校の教育活動に、ご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。この度、琴高通信第十号を皆様方の元にお届けすることができました。

本校は「地域との交流や社会体験活動をとおし、故郷を支える人材を育成する」ことを目標に、特色ある教育活動を推進してまいりました。生徒たちは地域での様々な奉仕活動や各種行事等への参加を通じて、地域の方々との繋がりや、地域の良さを強く感じています。そして自分たちが行う活動にしっかりと取り組む中で自尊心や自己効力感が育ち、社会人としての資質が培われているように感じられます。

本校では、これを機に現在取り組んでいる諸活動をさらに推進し、地元香川を始め、全国各地で活躍する人材の育成に努める所存でございます。

また、今後の活動に対しても地域の皆様方からご指導、ご助言等を頂くと共に、生徒達が体験活動を行える場を与えていただければ幸いに存じます。

★ 琴高通信

第10号

編集発行

香川県立琴平高等学校
香川県仲多度郡
琴平町142-2
電話0877(73)2261

琴平高校芸術祭 in ACTことひら

平成24年1月3日(火)～30日(月)



「琴平高校芸術祭」の開催は今年で3回目となりました(作品展としては11回目)。今年も、「写真展」「家庭展」「華道展」「美術展」「書道展」などの作品展、「お茶席」「吹奏楽コンサート」の開催、「地域で学ぶ琴高生」のパネルでの展示を行いました。昨年より、作品数が増えただけでなく、大きな作品の展示もあり、より賑やかな芸術祭となりました。また今年は、1年生が作った「こんぴらカルタ」を、カルタづくりに取り組む様子と合わせて展示しました。



「吹奏楽コンサート」では、美術や書道の作品に囲まれて、「上を向いて歩こう」等の合唱で演奏者と観客が一つになって楽しい一時を過ごしました。

地域の方から元気をいただくと共に、地域とのつながりを実感することができました。



異種武道大会(第4回) 12月19日(月)



剣道部が、3対1で悲願の初優勝を果たしました。ジャンプしながらの面や二刀流など作戦のユニークさも会場を沸かせました。当日は、四条小学校の児童、南幼稚園児も観戦しました。

書道部と郷土芸能同好会のコラボ 12月16日(金)



書道部が、郷土芸能同好会の「こんぴら船々」の演奏に合わせて「書道パフォーマンス」を行い、見事な「こんぴら船々」の歌詞が出来上がりました。

先輩講演会 12月13日(火)



CMソングや代表曲の「忘れな草をあなたに」、田中さんが作詞された「天使の子守歌」などの歌を交えながら、高校・大学時代のことや芸能界・実業界の様子などを、心を込めて話してくださいました。

「琴高ウィーク」(公開授業週間)

平成23年12月13日(火)～19日(月)

普段の学校の様子を見ていただくと共に、「書道・美術・写真・家庭生徒作品展」「郷土芸能公演・吹奏楽部演奏会」「書道パフォーマンス」「異種武道大会」等の琴高の特色ある活動を見て頂きました。また、卒業生で歌手の田中郁子さんをお招きして「先輩講演会」を開催しました。

「AED講習会」

平成23年12月15日(木)

1年生を対象に、AED講習会を開催しました。放課後には、地域の方々にも受講していただきました。いざという時のために、体験しておくことの大切さを実感しました。



ぶ 琴 高 生



地域の一員として

チャリティバザーでボランティア

12月3日(土)・4日(日)



野球部員が、琴平町役場前のバザー会場で、「餅つき」や「かき揚げづくり」、「呼び込み」を行いました。地域の方々と一緒に活動して、会場に活気と賑わいをもたらすことができました。

商店街の提灯清掃

10月6日(木)



野球部員が、金刀比羅宮例大祭に向けて新町商店街の提灯を清掃しました。提灯を一つひとつきれいにしていくことで、達成感と地元へ貢献できた喜びを味わうことができました。

校外実習

7月27日(水)・29日(金)



3年生「健康福祉コース」の生徒が、特別養護老人ホーム「仲南荘」「満濃荘」を訪問し、皆で考えたレクリエーション(手遊び、折り紙等)で高齢者の方と楽しく交流しました。

こんぴら温泉まつりスタッフ

1月7日(土)・8日(日)



生徒会、とらすとK、家庭クラブが、メイン会場で、パンフレットを配布したり、町マスコットキャラクターの着ぐるみ姿で交流したりしました。町をアピールすることの難しさを実感しました。

踊りの披露

10月10日(月)



郷土芸能同好会が、金刀比羅宮例大祭奉賛行事で、「こんぴら船々」等の踊りを披露しました。地域の方々や県外からの観光客の方々に、郷土の伝統芸能を楽しんでもいただきました。

運動会でのボランティア

9月10日(土)



希望者が、琴平町立南幼稚園の運動会で、ボランティアを務めました。また、競技への参加や園児とのふれあいを通して、楽しい一時を過ごしました。自分の進路について考える良い機会となりました。

温泉水奉納

1月7日(土)



野球部員が、こんぴら温泉まつりで、温泉水奉納神輿を担ぐボランティアを務めました。参道での「がんばって」「頼むよ」という温かいエールに力づけられ、地域の一員として大役を果たすことができました。

町民体育祭でのボランティア

11月6日(日)



生徒会役員が、琴平町・町民体育祭で、競技運営の補助員を務めました。また、アトラクションも行い、地域の方々と一緒に楽しい時間を過ごしました。

氏子祭りへの参加

10月1日(土)



剣道部男子が、金刀比羅宮氏子祭りで、奉納する「幣帛」の運搬係を務めました。肩に掛かる重さに歴史と伝統を感じると共に、地域の一員としての自覚を強めました。



「こんぴらカルタ」づくり



1年生が、総合的な学習の時間に「こんぴらカルタ」づくりに取り組みました。

社会福祉協議会とのつながり

「ゆうゆうクラブ」での学童保育補助

7月21日(木)～8月31日(水)



希望者が、学童保育「ゆうゆうクラブ」で、子ども達と一緒に遊んだり、宿題の手伝いをしたりしました。今年は、一緒に「モザイクアート」を作り上げ、物作りの楽しさやコミュニケーションの取り方など多くのことを学びました。

地 域 で 学

部 活 動 を 活 か し て

リズムなぎなた

8月7日(土)



なぎなた部が、「第34 回まんのうフェスティバル」で、リズムなぎなたの演舞を披露しました。心をつなげて演舞することで、力強さの中にも女性らしさをもったなぎなたの魅力を、地域の方々に伝えられたと思います。

校 外 学 習

8月12日(金)



夏休み中の登校日にも、町内に出かけて取材しました。琴平町の歴史の深さや町の人々のやさしさを実感し、「琴平町のよさを地域の方々に伝えたい」という思いを強くしました。

「いきがいデイ」での防災発信

9月17日(土)



とらすとKが、「いきがいデイ」で、地域の高齢者の方々に、災害に備えることの大切さを呼びかけました。また、「携帯用救急医療情報セット」を一緒に作り、「人と人とのつながり」が広がっていくことを実感しました。

運動会での「こんぴら船々」

9月18日(日)



郷土芸能同好会が、琴平小学校の運動会に参加して、「こんぴら船々」の踊りを披露しました。また、総踊りでは、小学生や保護者の方々と一体感を持って踊りを楽しむことができました。

分 野 別 学 習

9月30日(金)～11月18日(金)



地域の方々（旅館の女将さんら）から琴平について教わりました。また、カルタの仕上げでは、一人ひとりが、「絵」「読み句」「説明文」などの自分の役割に取り組みました。

「クリスマス会」でのミニコンサート

12月23日(金)



吹奏楽部が、新町商店街の「ちょっとこ場」での「クリスマス会」で、ミニコンサートを開催しました。ミュージックベルの演奏や曲名当てゲームを通して、地域の子どもや高齢者の方々と音楽を楽しみました。

書道パフォーマンス

10月29日(土)



書道部が、満濃中学校の「奏風祭」で、書道パフォーマンスを披露しました。曲に合わせて、皆で心をつなげて「書」を書き上げる楽しさを伝えることができました。

さぬきこんぴらカルタ大会

1月27日(金)



琴平町公会堂で、町内の幼稚園児や小・中学生、一般の方々をお招きして、カルタ大会を開催しました。歴史と伝統に溢れた「琴平町のよさ」を共有でき、和やかな大会となりました。

は、私達の活動を支援してください。
 っている多くの地元琴平の皆さん
 のお蔭です。この場を借りて心か
 らお礼申し上げます。